

# 埼玉佛教

平成 26 年 10 月 第 200 号

平成 26 年 10 月 15 日 発行

No.200

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 4-13-18

一般財団法人 埼玉県佛教会

電話 (048) 861-2138

FAX (048) 864-6649

発行人 萩野 映明

<http://saibutu.net>

印刷所 関東図書株式会社



奉詠大会参加記念品

目  
次

第 66 回 埼玉県各流

讃佛歌奉詠大会

2

地区仏教会だより	6
妻沼地区仏教会	6
飯能地区佛教会	6
東日本大震災義援金報告	4
第 36 回 埼玉県佛教徒大会	4
講佛歌奉詠大会	2
事務局日誌	8
計報	8
埼佛講話	7
編集後記	8

# 第66回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会

## ◆運営協力（順不同）

机・椅子のご提供、ありがとうございました。

◇真言宗豊山派

・ 豊山流大師講詠秀

曲目『宗祖弘法大師鑽仰和讃』  
『宗祖弘法大師鑽仰御詠』

歌 神通

◇守光院 様（上尾市）  
◇大應寺 様（富士見市）  
◇多福院 様（戸田市）

◆参加支部・講一覧

敬称略

〔市町・流派〕 参加支部・講名  
〔プログラム順・見学〕

◇紅組  
埼玉第一教区寺庭婦人会  
〔川口市・密厳〕

埼玉第五教区寺庭婦人会  
〔久喜市・密厳〕

埼玉第九教区寺庭婦人会  
〔皆野町・密厳〕

埼玉第六教区寺庭婦人会  
〔加須市・密厳〕

埼玉第二教区寺庭婦人会  
〔久喜市・密厳〕

正法院正詠会  
〔越谷市・密厳〕

清蔵院支部  
〔越谷市・密厳〕

守光院講〔さいたま市・梅花〕

真宗寺支部  
〔熊谷市・密厳〕

遍照院支部  
〔久喜市・密厳〕

円心寺支部  
〔本庄市・吉水〕

曹洞宗埼玉県第一宗務所寺族会  
〔熊谷市・梅花〕

淨相院支部  
〔川口市・吉水〕

法恩寺支部  
〔越生町・密厳〕

馬頭院支部  
〔杉戸町・密厳〕



白組	埼玉第三教区寺庭婦人会 〔伊奈町・密巖〕	勝軍寺支部 〔さいたま市・密巖〕
埼玉第十・十一教区寺庭婦人会 〔坂戸市・密巖〕	埼玉第二教区智山青年会 〔戸田市・密巖〕	〔川口市・密巖〕
隨泉寺支部		



埼玉第十二教区寺庭婦人会

〔坂戸市・密巖〕

三光院御詠歌の会

新年賀名刺廣告

平成27年1月初旬に発行予定の「埼玉佛教」新年号に名刺広告を左記の通り募集いたします。皆様のご協力をお願い致します。

四

サイズ 43 mm(横) × 61 mm(縦)

申込方法 連絡先を明記の上、

6649】又は郵送にて、事務

局までお送りください 後ほど

す。過去の年賀名刺広告と同じ

〔発行後、掲載紙と振替用紙を

お送り致します】

—T 330—0063

浦和区高砂4-13-19

卷之三



吉祥院支部	久喜市・密厳
密藏院支部	川口市・密嚴
明星院支部	桶川市・密嚴
見松福寺梅花講	伊奈町・梅花

局までお送りください。後ほど事務局から確認の連絡を致します。過去の年賀名刺広告と同じ場合は、お電話でも承ります。

【発行後、掲載紙と振替用紙をお送り致します】

中華書局影印  
三才集

浦和区高砂4-13-19  
048(861)2

# 第36回埼玉県佛教徒大会

県佛大会開催地  
『寄居町の紹介』



## 町の由来：

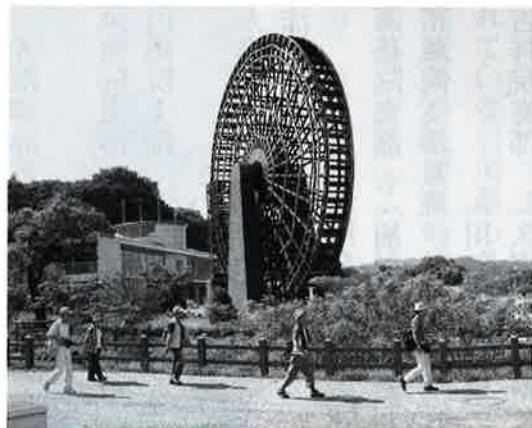
江戸時代に作られた『新編武藏風土記稿』によると、「鉢形城落城の後、甲州の侍、小田原の浪士などより集まりて居住せし故の名なり」と記されている。

その一方で、中世の城郭の周囲に築かれた施設・集落などのことを「ヨリイ（寄居）」等と呼んだとの研究成果もあり、当町に鉢形城・花園城をはじめとした多くの中世城郭が存在することを踏まえ、その起源は戦国時代までさかのぼるのではないかと考えられている。起源こそ様々であるが、いずれにせよ、「寄居」は、「人が寄る町」「人が集う町」を象徴した歴史的な名前であるということができる。

人口3万7千人、県の北西部、

都心から70km圏に位置し、荒川の清流が秩父の山間から関東平野に流れ出す扇状地の要に発達した山美しく水清らかな町。山地、丘陵、台地、低地と多様な地形に恵まれており、荒川が町域の中央を屈曲しながら、見事な風致を呈している。自然環境が豊かで、県立長瀬玉淀自然公園に指定。恵み豊かな自然に囲まれ、古くからひらかれた歴史をもつて数少ない町である。

また、昭和55年に開設された関越道花園インターを玄関口に、国道140号と254号、JR八高線・東武東上線・秩父鉄道線が結接する交通の要衝地。



しみながら学ぶことができる。ハイビジョン映像に合わせて座席が動くシミュレーターでは荒川ささ舟の冒險やライン下りを疑似体験することができ、屋外には、荒川の流れを縮小した「荒川大模型」や埼玉県内の水車を復元した「水車小屋広場」、「荒川わくわくランド」などもあり、1日たっぷり楽しめそうな施設がある。（寄居町小園39）

左の写真は、県立川の博物館のシンボル、大水車。水輪は檜造りで直径は23メートル。木製の水車としては日本最大級の規模。



(=^・^=) 武州寄居十二支まいり (=^・^=)  
ご存知ですか？あなたの十二支の守り本尊を

## 佛教文化の町・寄居

ご家族お友達に長寿・笑顔・経済力を

★☆ 武州寄居七福神 ☆★

# 第36回埼玉県佛教徒大会

《大会テーマ》

## 『明るく、心豊かな、祈りの社会へ』

入場無料

日時 平成26年10月17日(金)

開場(受付開始) 12:30・開会13:00・閉会16:00(予定)

会場 寄居町中央公民館(大ホール)

[〒369-1203 大里郡寄居町寄居1300／電話048-581-2662]

《プログラム》

### 開会行事

- ①開会のことば
- ②記念法要 《開経偈、三帰依文、般若心経》
- ③大会会長挨拶 (一財)埼玉県佛教会会长 萩野 映明
- ④来賓祝辞
- ⑤諸連絡

### 記念講演

#### 『仏飯を頂く - 頂きます・ご馳走さまの作法と心 -』

・大正大学仏教学部特任教授、川崎大師教学研究所教授  
真言宗智山派常光寺住職(寄居町)

小山 典勇 先生

### 特別公演

#### 『雅楽と舞』

・浄土宗大本山増上寺雅楽会

### 閉会行事

閉会のことば

※内容は変更になる場合があります。

○毎月8日は呑龍デー(出店・イベント多数)

○諸祈願・毎日受付 さわる仏・おびんづる様

川越七福神



蓮 れん



馨 けい 寺 じ

川越市連雀町7-1 TEL 049-222-0043(代)

## 東日本大震災義援金報告

川島教会会

・平成26年2月26日

50,000円

ご報告が遅くなりまして大変申し訳ございませんでした。

### 善意銀行

平成26年9月26日(金)、「記

録的集中豪雨による災害」への救援基金として20万円。および「東日本大震災」義援金として10万円を、全日本仏教会に寄託しました。



区仏教会主催にて開催された。

妻沼地区仏教会は、妻沼仏教会(吉田隆俊会長)の傘下組織である。

開式行事の中で、吉田隆俊会長は「この慰靈祭に参加して20年近くが経ち、ご遺族の高齢化も進み、参列者が減ってきている。戦争は無くなつても、戦没者の御靈を供養する慰靈祭は未

来永劫、無くなつてはいけない。来年も皆さん元気にお目にかかりましよう」と挨拶した。先代

院主の時から始めたというこの慰靈祭には20名程の戦没者遺族が参列し、鈴木英全院主を導師に8名の式衆による読経の中、

平成26年9月18日(木)、熊谷

市妻沼の歓喜院(院主・鈴木英全師)において「戦争殉難精霊慰靈祭と法話の集い」が妻沼地

議員)が『一遍上人御賦算』と

して、約40分にわたる講演を行い、歓喜院を建立した斎藤実盛公と時宗にまつわる話が紹介された。

室町時代前期の応永21年、現在の石川県加賀市で滞在布教中の時宗の遊行14代太空上人のも

とに、亡靈が現れ、十念を受けた。講演の締めくくりに時宗についての説明がなされ、時宗とて諸人群集のなかに姿を消した。これが源平合戦時に当地で討たれた実盛公の亡靈との

という。これが源平合戦時に当

地で討たれた実盛公の亡靈との風聞がたつた為、太空上人は結縁して卒塔婆を立て、その靈魂をなぐさめたという。

9年前、実盛公の兜が奉納さ

れている石川県の多太神社で、実盛公の法要に時宗總本山清淨光寺(遊行寺・神奈川県藤沢市)の74代法主の他阿真円上人

と歓喜院の鈴木院主が出席した

のが切っ掛けとなり、昨年、他の

阿真円上人が、熊谷市妻沼の妻沼聖天山を訪れ、聖天山を開いた平安時代末期の武将の斎藤別

当実盛の供養と、念佛のお札を配る「御賦算」を行つたとのこ

と。講演の締めくくりに時宗についての説明がなされ、時宗とて諸人群集のなかに姿を消した。これが源平合戦時に当地で討たれた実盛公の亡靈との風聞がたつた為、太空上人は結縁して卒塔婆を立て、その靈魂をなぐさめたようだ。



## 第29回各流讃佛歌奉詠大会

### 飯能地区佛教会

平成26年6月25日(水)、飯能地区佛教会(小川廣明会長)は、

第29回各流讃佛歌奉詠大会を飯能市民会館にて開催致しました。飯能市、日高市、狭山市、さいたま市などから13寺院が集まり、各々が日頃のおとなえの成果を披露する一日です。大会当日は、大会役員ならびに有志の僧侶らが午前9時に集合し、舞台設営等の準備を開始。10時に奉詠者

の受付を経てから、定刻の10時30分に開会式となりました。開会のことばから会長挨拶が終わり、登壇奉詠の始まりです。

寶藏寺住職の田中正哉師の司会進行のもと大会はスムーズに進み、午前中8講の奉詠が終わりました。

お昼の休憩をはさんだ後、法要の開始です。小川会長がお導師をお務めになり、般若心經、三宝御和讃のおとなえ等で、会場はしばし厳かな空気につつまれました。

引き続き午後の奉詠の開始です。5講の奉詠が終了し、小川会長より各講に感謝状が贈呈されました。

- 梅花流・大蓮寺、廣渡寺、法光寺、淨心寺、寶藏寺、龍泉寺
- 密嚴流・明光寺、清泰寺、寺庭婦人会
- 鎌倉流・金錫寺

(報告 飯能地区佛教会事務局)

なさっているようです。

また、今大会で他の講の皆さん方から良いところは見習つてもらいたい、取り入れる事も大切な事だと思います」等お言葉を頂きました。

さらに、当日はロビーにて募金の受付が行われ、ご協力頂きました浄財は、飯能市、日高市の社会福祉に活かす予定です。

本年も早朝から多数の御寺院様方のご協力を得て、本大会の運営が成り立ちました事を、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

※参加寺院は次の通りです。  
(順不同・敬称略)

講評をいただいた、金錫寺の山本莞山講師は「大会当初から参加させてもらっているが、当時と比べ、ずいぶんと講員さんが少なくなり、自講も含め、悩ましい現状ではあるが、盛んな講の方たちは積極的に講員さんを募集するなど、色々な工夫を

## 埼佛講話 第十二回

### 『俱会一処』

一般財団法人埼玉県佛教会評議員  
淨國寺(さいたま市・淨土)

住職 川端 清光

阿弥陀経に「往生を願う多くの人々が一処に会うこと」とあります。誰でも、亡くなつた人でもう一度会いたいと願う方は必ず、おられると思いますが、最近私にも、もう一度会いたい人ができました。

もう五十年以上も前の事、私は中高一貫教育の学校に通い、スポーツが好きだった為に中学から柔道部に所属しました。先に入部していた同期生にK君が居ました。私と違つてK君は何事にも熱心で特に柔道が好きで練習熱心。時にはサボりたいと思う私とは正反対でその強さは、同期の中では際立つて居ました。

十五年前、同期の一人が癌で亡くなりました。その後、K君も胃癌に掛かり、胃の全摘手術をしました。手術後、同期生でお見舞に行くと、意外に笑顔で術後の様子を話してくれ、自分の事よりも私の糖尿病の事を気遣つてくれました。同期中一番丈夫なK君の事だから必ず元気になつてくれると信じていました。その後、御夫妻で癌に効く

温泉に出掛けたりしている話を聞きました。それから同期のY君御夫妻が岩手県の大学に勤務されている関係で同期の仲間を誘つて岩手の温泉に一泊の旅行を計画してくれました。私は一人で参加しましたがK君は御夫妻で参加され一緒に山の温泉に入り、K君の身体も元気を取り戻したように見えました。それから暫くしてK君が入院した事を聞き心配していましたが、M君から誘われて二人でK君宅を尋ねました。

K君は酸素の管を鼻に付けながら奥さんと共に接待してくれました。帰り際に奥さんが外に送りに出て来て、K君がそう永くない事を告げられました。帰ろうとしたらK君が玄関から顔を出して笑いながら「まだ死なねえぞー」と云つてくれました。それから二ヶ月後、突然K君の奥さんから、K君が亡くなつたことを知らされ、遺言ですからお願いしますと葬儀を頼まれま

した。K君のお父さんの葬儀を頼まれたのが十五年前でしたが、再びお檀家では無いK君の葬儀で、勿論お引き受けしましたが、お盆の七月十四日の葬儀の為、何とか都合を付けて葬儀を無事済ませました。私より何倍も丈夫だつたK君が先に逝くとは未だに信じられなく残念でなりません。

お盆の七月十四日の葬儀の為、何とか都合を付けて葬儀を無事済ませました。私より何倍も丈夫だつたK君が先に逝くとは未だに信じられなく残念でなりません。

私も何時になるか解りませんが、浄土での再会を楽しみにしております。

から暫くしてK君が入院した事を聞き心配していましたが、M君から誘われて二人でK君宅を尋ねました。

K君は酸素の管を鼻に付けながら奥さんと共に接待してくれました。帰り際に奥さんが外に

くない事を告げられました。帰

を出して笑いながら「まだ死な  
ねえぞー」と云つてくれました  
それから二ヶ月後、突然K君の

奥さんから、K君が亡くなつたことを知られ、遺言ですから  
お願いしますと葬儀を頼まれま

平成26年8月  
27日 川口市普門寺（智山）  
25日 熊谷市永福寺（智山）  
小泉 照順 師（70歳）  
池田 洋右 師（82歳）  
9月

事務局日誌

平成26年 8月

、縣佛力会实行委員会（審  
居・常光寺／深谷專務、  
金子事務局長、本間主事  
補、永堀）

13日 ▼事務局お盆休み (3月15日)

編集後記

猛暑続きの日々が早く終わらな  
いかと心待ちにしていた。しか  
し急に肌寒さを感じる様になる

28日  
▼  
29日  
〔培宗連〕  
研修旅行

2日▼県佛大会実行委員会（寄

居・常光寺／金子事務  
長、小池主事補)

▼「琦佛青」写弘

訃報

平成25年12月号に掲載されました。

私も何時になるか解りません  
が、浄土での再会を楽しみにし  
ております。

お悔やみ申し上げます。

放センター／本間主事

慈恩寺



〒339-0009  
さいたま市岩槻区  
慈恩寺一三九

電話〇四八一七九四一一三五四

卷之三